



各位

会社名 秩父鉄道株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大谷 隆 男
 (JASDAQ・コード 9012)
 問合せ先 執行役員総務部長 武 部 一 弘
 (TEL 048 - 523 - 3311)

2019年3月期 通期連結業績予想値と実績値の差異
並びに特別利益及び特別損失に関するお知らせ

2018年11月14日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)通期連結業績予想値と本日公表の実績値との差異並びに特別利益及び特別損失の計上につきまして下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 通期連結業績予想数値と実績値の差異

(2018年4月1日～2019年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	5,500	220	210	170	114.39
実績値 (B)	5,216	73	66	103	69.73
増減額 (B-A)	△284	△147	△144	△67	
増減率 (%)	△5.2	△66.8	△68.6	△39.4	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	5,391	256	233	161	108.53

(差異が生じた理由)

当連結会計年度においては天候不順、貨物輸送数量減少等の減収要因が重なったため、各部門において増収対策に取り組んだものの、減収分を補うまでには至らず、結果として営業収益は減収となりました。その影響などにより、営業利益は147百万円、経常利益は144百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は67百万円それぞれ減益となりました。

2. 特別利益及び特別損失の計上の内容

特別利益については、安全対策工事などに係る国及び地方自治体等からの補助金等を補助金受入額として151百万円、工事負担金等受入額として4百万円計上いたしました。

特別損失については、補助金対象工事等により取得した資産の取得原価から、当該補助金等相当額を直接減額した金額155百万円を固定資産圧縮損として計上いたしました。

以上